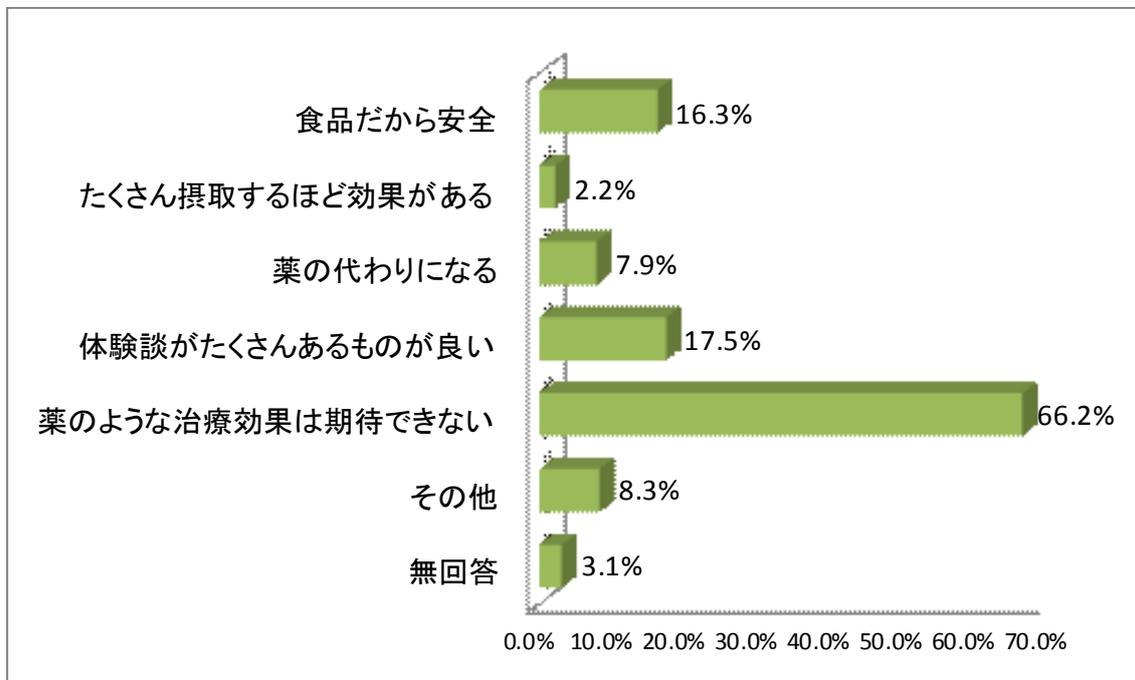


(4) いわゆる健康食品に対する考え方

問5. サプリメントなどの健康食品について、どのようなイメージをお持ちですか？
(複数選択)



(N = 1,277)

サプリメントなどの健康食品については、多くの人が「薬のような治療効果は期待できない」(66.2%)とのイメージをお持ちである一方、「体験談がたくさんあるものが良い」(17.5%)とお考えの人も少なくないという結果になりました。

○項目「その他」の具体的な記述内容（その他意見等含む）

- CMされる程の効果がないのでは。(60代)
- 味気ない、機械的(30代)
- あまり期待しない。(70代)
- 安全性が不安(40代)
- 一切信用していないので使うつもりない。(70代)
- 胃に優しいか?(70代)
- 栄養に足りないものを補助できる。(60代)
- 栄養は食品から摂るものだからサプリは飲まない。薬とは違う。(40代)
- 過大な宣伝はやめるべき。(70代)
- 薬ではないので組み合わせをあまり気にしなくて済む。食品からとるのが難しい栄養を薬にとることができる。(40代)
- 効果・効能は保証されたものでないため、気休めのものである。(20代)
- 高齢になれば必要になるかもしれない。健康寿命延ばすために。(60代)
- 個人が求める要件によるので、殆ど使用しない。(70代)
- コマーシャルが多すぎます。(60代)
- 最近のものだから今後どんな影響が出るかわからない。(30代)
- サプリメント、健康食品には興味が無いです。(50代)
- サプリメントに知識が少なく今は使用することを考えてない。(60代)

- サプリメントの過大評価は禁物であり薬の代わりにも食品の代わりにもならないと思う、色々次々に出されてくるので健康ブームにあやかった商法であると思う。どれを信じていいのかわからない。(60代)
- サプリメントの宣伝にあたかも病状の改善ができるかのような文言が表示されており信用できない。(70代)
- サプリメントは安全という思い込みもあるが長期使用した場合、害になることはないか気になる。(50代)
- サプリメントは飲む習慣もないので、良いのかなと思います。生野菜や食品で栄養を摂りたいです。(30代)
- 残留農薬や使用している物によっては害になる。体の中の足りない栄養素を補えるのか。肝臓の負担になる。信用できない会社が多い。(50代)
- 自分がいま飲んでいる薬との効果を考え使用 (70代)
- 自分の体質に合わないものもある。(60代)
- 重複利用で肝臓への負担が増す。(60代)
- 将来的な体への影響はどうか。(40代)
- 食事で摂りきれないものの補助 (あくまで補助) (20代)
- 食品から摂取するのが一番だと思うがとれない分はサプリに頼ってもよいと思うがサプリは嫌い。(60代)
- 人体に有害 (50代)
- 新聞広告の多さに驚く、食物を口から摂ることを一番に考える。(70代)
- 数種のサプリメントを試用してみたがどれも効果が得られていない。(80代)
- 正式な薬でないので副作用が心配、人によって効果は違うので皆効果あると思わない、値段も高いので買ったことがない。(80代)
- 摂取量に注意 (60代)
- 宣伝が多すぎてかえって不信感が出る。(60代)
- 体験談がよく書かれているが信用していない。(60代)
- 体験談に薬以上に効果があったと宣伝しているのは、会社側の作為が感じられる。(80代)
- 体内に入ってくるから量、用量が大切と思う。摂りすぎに特に注意したい。(50代)
- ただの気休め、しっかり食べ物から摂取する方が良い。(50代)
- 治療効果は期待できませんが、補助食品としてはありかも。(60代)
- 天然由来のものは安全かな? (70代)
- 優良誤認スレスレの広告が多い。(50代)
- 原料原産地、製造地、原産地に、中華人民共和国、大韓民国、北朝鮮人民共和国が入っていたら、どうしよう。(40代)
- 薬との飲み合わせ、長期間飲まなければならない、種類が多すぎて選べない。(60代)
- 薬のように厳しい規制がないので、よほど吟味しないと利用できない。(60代)